

草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略「アクションプラン」

戦略目標 1 誰もが住みよさを実感でき、ふるさととして誇れる

戦略プロジェクト	
①	結婚、妊娠、出産、子育ての希望をかなえる

重要業績評価指標 (KPI)	平成27年度	平成31年度	
	現状値	目標値	実績値
子育てしやすいと思う市民の割合	80%	84%	※※※

政策間連携 パッケージ	(1) 結婚・妊娠・出産期の安心の子育て相談・支援体制の充実 結婚、妊娠から出産期にかけてのサポートを行い、子育て世帯の不安解消を行います。 妊娠・出産・子育てのそれぞれの状況に応じた相談、支援のネットワーク体制で安心を支えます。
----------------	---

総合計画 施策名	担当課	項目	平成27年度 (実績)	平成28年度 (予定)	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
母子保健サービスの充実	健康増進課	戦略アクション 実施予定	1) 総合相談事業	1) 事業実施				
			2) 新生児訪問事業 (すこやか訪問)	2) 継続実施				
			3) 妊娠・出産包括支援事業	3) 事業実施				
			4) 不妊・不育症治療費助成事業	4) 制度拡大：不妊症治療費助成事業 (男性にも対象を拡大)	※※※	※※※	※※※	
			5) 妊婦健康診査事業	5) 継続実施				
			6) 乳幼児健康診査事業	6) 継続実施				
		実施予定 の変更	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※	
		関連する 総合計画 事業	1) 総合相談事業 2) 新生児訪問事業 (すこやか訪問事業) 3) 妊娠・出産包括支援事業 4) 不妊・不育治療費助成事業 5) 妊婦健康診査事業 6) 乳幼児健康診査事業	1) 総合相談事業 2) 新生児訪問事業 (すこやか訪問事業) 3) 妊娠・出産包括支援事業 4) 不妊・不育治療費助成事業 5) 妊婦健康診査事業 6) 乳幼児健康診査事業	※※※	※※※	※※※	※※※
			予算額 決算額	180百万円 ※※※	202百万円 ※※※	※※※ ※※※	※※※ ※※※	※※※ ※※※
		計画期間 における 取り組み	1) 平成28年度の実施に向け、関係課と調整し事業の方向性や内容等を検討した 2) 助産師等が出生児の9割以上に訪問し、家庭の状況把握を行い、必要な育児や産婦への助言を実施した (12月までの実績：訪問件数881件) 3) 産後アンケートを実施しニーズの把握を行い、産後ケア事業等の必要性や事業のあり方について検討した 4) 特定不妊治療・不育治療を受けた方に助成を実施した (不妊：224件 不育：4件 1月末現在延べ件数) 5) 妊婦健診にかかる費用負担を軽減するために、公費負担助成を実施した 6) 2歳6か月健診の回数を拡充し、乳幼児健康診査を実施した (4か月健診：個別健診/10か月・1歳6か月・2歳6か月・3歳6か月健診：集団健診)	1) 6月から (仮称) 子育て相談センターにおいて専門職による相談事業を実施する 2) 引き続き、すこやか訪問を実施し、母児の心身の状態やおかれている生活状況の把握を行い、出産後の不安の軽減に努める 3) 医療機関や助産師会等と調整を行い、産後ケア事業を実施する 4) 既存の助成に加え、男性不妊治療に対しても助成を実施する 5) 引き続き、公費負担助成を行う 6) 引き続き、健康診査を実施し、乳幼児の健やかな成長発達の確認および障害の早期発見、保護者への子育て支援を行う	※※※	※※※	※※※	※※※

総合計画 施策名	担当課	項目	平成27年度（実績）	平成28年度（予定）	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
子ども・子育て支援、ネットワークの充実	子ども家庭課・子ども子育て推進室	戦略アクション 実施予定	1) 子育て応援ヘルパー派遣事業	1) 事業実施				
			2) 子育て支援センター運営事業	2) 継続実施				
			3) つどいの広場事業	3) 継続実施				
			4) 子育て支援事業	4) 継続実施	***	***	***	
			5) 結婚新生活支援事業	5) 事業実施				
			6) 子育て支援会議運営事業	6) 継続実施				
		実施予定 の変更	***	***	***	***	***	
		関連する 総合計画 事業	1) 養育支援ヘルパー派遣事業（多胎児家庭育児支援事業）、草津っ子サポート事業 2) 子育て支援センター運営事業 3) つどいの広場事業 4) 子育て支援事業 5) 結婚新生活支援事業 6) 子育て支援会議運営事業	1) 養育支援ヘルパー派遣事業（多胎児家庭育児支援事業）、草津っ子サポート事業 2) 子育て支援センター運営事業 3) つどいの広場事業 4) 子育て支援事業 5) 結婚新生活支援事業 6) 子育て支援会議運営事業	***	***	***	***
			予算額 4.9百万円 決算額 ***	8.2百万円 ***	***	***	***	
		計画期間 における 取り組み	1) 事業実施に向けた検討・調整・準備を行った 2) 子育て支援の総合的な拠点として、親子が遊びながら交流できる居場所の提供、相談・支援に関する幅広い情報の一元化と提供、支援に関わる方のネットワークの構築、人材育成、地域における子育ての支援などを実施した 3) つどいの広場を4カ所開設し、子育て中の親子が気軽に集い、ふれあいながら相互に交流を図る場を提供した 4) ファミリー・サポート・センター事業により、地域における子育てと就労支援の相互援助活動を促進するとともに、子育てサークル団体に活動支援補助金を交付し、団体の育成と活動支援を図った 5) 事業実施に向けた検討・調整・準備を行った 6) 草津市子ども・子育て会議を2回開催し、草津市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況の評価を実施するとともに「草津っ子」シンポジウムを開催し、本市が目指す子どもの姿「草津っ子」について、広報を行い、市全体で草津っ子を育む取組みの普及、啓発を実施した	1) 1歳までの乳幼児を養育している家庭に、子育て応援ヘルパーを派遣する 2) 子育て支援センターの運営を、引き続き行うとともに、（仮称）市民総合交流センターへの子育て支援施設の整備について、具体的な運営面も含めて検討を行うとともに、子育て情報発信サイトおよびアプリの構築を図る 3) 4カ所のつどいの広場の運営を引き続き行い、親子の交流を図る場の提供に努める 4) ファミリー・サポート・センター事業により、引き続き、地域における子育てと就労支援の、相互援助活動を促進するとともに、子育てサークルへの補助金の交付、子育て応援サイトでの紹介やイベント情報などの共有化により、子育てサークルのさらなる育成と活動支援を図る 5) 国・県の結婚新生活支援事業を活用し、経済的理由で結婚に不安を抱える世帯を対象に、結婚に伴う新生活のスタート時に必要な新居の購入や賃貸、引越しに係る費用を補助する 6) 草津市子ども子育て会議を2回開催し、草津市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況の評価を行うとともに「草津っ子」シンポジウムを開催し、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり、機運の醸成を図る	***	***	***	***
戦略アクション 実施予定	1) 育児等支援家庭訪問事業		1) 継続実施	***	***	***		
実施予定 の変更	***	***	***	***	***			
関連する 総合計画 事業	1) 育児等支援家庭訪問事業	1) 育児等支援家庭訪問事業	***	***	***	***		
	予算額 9百万円 （うちH26年度繰越 1百万円） 決算額 ***	9百万円 ***	***	***	***			
計画期間 における 取り組み	1) 生後6か月前後の乳児がいる家庭を保育士が訪問し、育児相談・情報提供を行うとともに、親子のコミュニケーションづくりのきっかけとして絵本の読み聞かせとプレゼントを行うブックスタート事業を推進した（子ども子育て推進室にて実施）	1) 生後6か月頃に保育士が家庭訪問し、育児相談と子育て情報の提供を行い、あわせてブックスタート事業を実施する（健康増進課に事業移行）	***	***	***	***		

総合計画 施策名	担当課	項目	平成27年度（実績）	平成28年度（予定）	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ふるさと草津の心 ブランド（フシ）の 醸成。	企画調整課	戦略アクション 実施予定	1) 出会い交流促進事業	1) 事業実施	※※※	※※※	※※※
		実施予定 の変更	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		関連する 総合計画 事業	1) シティセールス推進事業 （出会い促進交流事業）	1) シティセールス推進事業 （出会い促進交流事業）	※※※	※※※	※※※
		予算額	0百万円	5百万円	※※※	※※※	※※※
		決算額	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		計画期間 における 取り組み	1) 事業実施に向けた検討・調整・準備を行った	1) セミナーや出会い交流の場を提供等、晩婚化傾向の解決のため「結婚」に対する支援に取り組む	※※※	※※※	※※※

政策間連携 パッケージ	<p><b>（2）子育て世帯の負担感軽減と就学前サポートの充実</b></p> <p>乳幼児から小中学生の時期における健康診査や、医療福祉制度で子育て世帯をサポートします。 子育て世帯の経済的な負担感などを軽減し、子育ての安心につなげます。 幼保一体化を進め、就学前教育の充実を図ります。</p>
----------------	--

総合計画 施策名	担当課	項目	平成27年度（実績）	平成28年度（予定）	平成29年度	平成30年度	平成31年度
子育てに伴う経済的負担の軽減	保険年金課	戦略アクション 実施予定	1) 乳幼児福祉医療助成事業	◆継続実施	※※※	※※※	※※※
		2) 小中学生入院医療助成事業	◆継続実施	※※※	※※※	※※※	
		実施予定 の変更	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		関連する 総合計画 事業	1) 乳幼児福祉医療助成事業 2) 小中学生入院医療助成事業	1) 乳幼児福祉医療助成事業 2) 小中学生入院医療助成事業	※※※	※※※	※※※
		予算額	299百万円	308百万円	※※※	※※※	※※※
		決算額	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
計画期間 における 取り組み	1) 就学前の児童の医療にかかる一部負担金の全部に対して助成を行った 年間助成件数 239,503件 2) 小中学生の入院医療にかかる一部負担金を助成した 年間助成件数 154件	1) 引き続き、就学前の児童の医療にかかる一部負担金に対する助成を行う 2) 引き続き、小中学生の入院医療にかかる一部負担金に対する助成を行う。また、助成の対象範囲について検討する	※※※	※※※	※※※		

総合計画 施策名	担当課	項目	平成27年度（実績）	平成28年度（予定）	平成29年度	平成30年度	平成31年度
国民健康保険制度の運用	保険年金課	戦略アクション実施予定	1) 出産育児一時金支給事業	1) 継続実施	※※※	※※※	※※※
		実施予定の変更	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		関連する総合計画事業	1) 出産育児一時金支給事業	1) 出産育児一時金支給事業	※※※	※※※	※※※
		予算額	59百万円	50百万円	※※※	※※※	※※※
		決算額	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		計画期間における取り組み	1) 国民健康保険の加入者を対象に、出産育児一時金の支給を行った年間支給件数 98件	1) 引き続き、国民健康保険の加入者に対し、出産育児一時金の支給を行う	※※※	※※※	※※※
就学前教育の充実（1/2）	幼児課・子ども子育て推進室	戦略アクション実施予定	1) 預かり保育事業（幼稚園） 2) 3歳児親子通園事業 3) 幼保一体化推進事業 4) 公立認定こども園施設整備事業 5) 幼稚園型認定こども園給食運営事業	1) 継続実施 2) 継続実施 3) 継続実施 4) 事業実施 5) 事業実施	※※※	※※※	※※※
		実施予定の変更	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		関連する総合計画事業	1) 就労支援型預かり保育事業 2) 3歳児親子通園事業 3) 幼保一体化推進事業 4) 保育所・認定こども園施設整備事業 5) 保育所・認定こども園給食事業	1) 預かり保育事業 2) 3歳児親子通園事業 3) 幼保一体化推進事業 4) 保育所・認定こども園施設整備事業 5) 保育所・認定こども園給食事業	※※※	※※※	※※※
		予算額	125百万円 （うちH26年度繰越 2百万円）	394百万円	※※※	※※※	※※※
		決算額	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		計画期間における取り組み	1) 教育時間以降の預かり保育を実施することで、働きながら幼稚園に通わせたいという保護者のニーズに応えた（玉川幼稚園・山田幼稚園・笠縫東幼稚園） 2) 3歳児が定期的に集団生活を体験できる親子通園事業と、地域における子育て支援を行った（山田幼稚園・笠縫東幼稚園） 3) 幼保一体化ワーキング部会で、保育内容等の検討を進めるとともに、保護者への説明会や職員の研修等を行い、平成28年4月のモデル園開園に向けた準備を進めるとともに、モデル園の新しい園名、園歌、園章を公募し、草津市立認定こども園園名等選定委員会において選定した 4) 平成29年4月に開園を予定している（仮称）草津中央認定こども園の施設改修工事実施設計を実施した 5) 外部搬入給食委託業務に係る公募型プロポーザルを実施した（H27、28債務負担行為）	1) 笠縫東幼稚園の認定こども園への移行に伴い、実施施設や利用料を変更し、事業を実施する（玉川幼稚園・山田幼稚園・笠縫東こども園、矢橋ふたばこども園） 2) 笠縫東幼稚園の認定こども園への移行に伴い、実施園を変更し、親子通園事業を実施する（山田幼稚園・玉川幼稚園） 3) 保護者への説明会や職員の研修等を行い、平成29年4月のモデル園開園に向けた準備を進めるとともに、モデル園の新しい園名、園歌、園章を公募し、草津市立認定こども園園名等選定委員会において選定する 4) 平成28年4月に矢橋ふたばこども園および笠縫東こども園を開園する。また、平成29年4月に開園を予定している（仮称）草津中央認定こども園の施設改修工事を行うとともに、志津幼稚園の認定こども園移行に向けた設計検討を行う 5) 笠縫東幼稚園の認定こども園化に伴い、外部搬入給食を導入する	※※※	※※※	※※※

総合計画 施策名	担当課	項目	平成27年度（実績）	平成28年度（予定）	平成29年度	平成30年度	平成31年度
就学前教育の充実（2/2）	幼児課	戦略アクション 実施予定	1) 就園奨励給付・私立幼稚園保育料補助事業	1) 継続実施			
			2) 就学前教育サポート事業	2) 継続実施			
			3) 幼稚園ステップアップ推進事業	3) 継続実施	***	***	***
			4) 多子世帯保育料・幼稚園等利用者負担額軽減事業	4) 事業実施			
		実施予定 の変更	***	***	***	***	***
		関連する 総合計画 事業	1) 就園奨励給付・私立幼稚園保育料補助事業 2) 就学前教育サポート事業 3) 幼稚園ステップアップ推進事業 4) 公立幼稚園管理運営事業 他	1) 就園奨励給付・私立幼稚園保育料補助事業 2) 就学前教育サポート事業 3) 幼稚園・認定こども園ステップアップ推進事業 4) 公立幼稚園・認定こども園管理運営事業 他	***	***	***
		予算額	98百万円 (うちH26年度繰越 1百万円)	117百万円	***	***	***
		決算額	***	***	***	***	***
		計画期間 における 取り組み	1) 私立幼稚園に通う保護者に対し、3～5歳児は就園奨励費補助金、加えて市内4～5歳児は保育料補助金により、保育料を軽減した 2) 保育現場における諸問題を解決するために、専門家を活用し、指導や助言を受け、保育者のアセスメント力や環境調整力を向上した 3) 教師の指導力向上のための園内研究や、質の高い学びが得られる体験活動の充実、特色を生かした園経営の創意工夫を行った 4) 教育認定は3歳児から小学校3年生まで兄弟姉妹の有無、保育認定は0から5歳児までの保育施設等を利用しての兄弟姉妹の有無によって、第二子は半額、第三子は無料とし、利用者負担を軽減した	1) 保育料補助金について、3歳児まで範囲を拡大し、事業実施を行う 2) 引き続き、公立保育所・幼稚園・認定こども園で実施する 3) 引き続き実施し、園経営のさらなる創意工夫と教師の資質向上を推進する 4) 教育認定や保育認定を問わず、母子世帯等で年収約360万円未満相当の世帯の第一子は半額、第二子以降は無料とし、それ以外の世帯の第二子は年収約360万円未満相当の世帯は兄弟姉妹の年齢制限を撤廃し、第三子は年収約470万円未満相当の世帯を兄弟姉妹のカウントする年齢制限を撤廃し第二子は半額、第三子は無料とし、利用者負担を軽減する	***	***	***
		保育サービスの充実	子ども子育て推進室	戦略アクション 実施予定	1) 病児・病後児保育運営事業	1) 継続実施	***
実施予定 の変更	***				***	***	***
関連する 総合計画 事業	1) 病児・病後児保育運営事業			1) 病児・病後児保育運営事業	***	***	***
予算額	12百万円			19百万円	***	***	***
決算額	***			***	***	***	***
計画期間 における 取り組み	1) 病気またはその回復期にあるため、集団保育等が難しい16か月から9歳（小学3年生）の児童について、保護者が就労等で保育できない場合に、専用施設で一時的に保育する事業を市内1箇所で開催した			1) 引き続き事業を実施するとともに、平成29年度から、新たに市の南部地域に1箇所の病児・病後児保育室を設置するため、設置・運営者の公募や新規整備を行うための支援を行う	***	***	***

総合計画 施策名	担当課	項目	平成27年度（実績）	平成28年度（予定）	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ひとり親家庭等への支援の充実	保険年金課・子ども家庭課	戦略アクション 実施予定	1) 母子家庭福祉医療助成事業	1) 継続実施			
			2) 父子家庭福祉医療助成事業	2) 継続実施	***	***	***
			3) ひとり親家庭等支援事業	3) 継続実施			
			4) ひとり親家庭等就業支援事業	4) 継続実施			
		実施予定 の変更	***	***	***	***	***
		関連する 総合計画 事業	1) 母子家庭福祉医療助成事業 2) 父子家庭福祉医療助成事業 3) ひとり親家庭等支援事業 4) ひとり親家庭等就業支援事業	1) 母子家庭福祉医療助成事業 2) 父子家庭福祉医療助成事業 3) ひとり親家庭等支援事業 4) ひとり親家庭等就業支援事業	***	***	***
		予算額	88百万円	97百万円	***	***	***
		決算額	***	***	***	***	***
		計画期間 における 取り組み	1) 母子家庭における母等および児童の医療にかかる一部負担金に対して助成した年間助成件数 24,099件 2) 父子家庭における父等および児童の医療にかかる一部負担金に対して助成した年間助成件数 996件 3) 子どもの居場所づくり事業の事業実施に向け、検討・調整・準備を行った 4) ひとり親家庭の父母が就職に向けて受講した教育訓練講座受講料の一部を助成し、また看護師などの資格を取得するために就学した際、訓練促進給付金等を支給した ○自立支援教育訓練給付事業 2件 ○高等職業訓練促進給付金等事業 訓練促進給付金 5件、 修了支援給付金 1件	1) 引続き、母子家庭における母等および児童の医療にかかる一部負担金に対する助成を行う 2) 引続き、父子家庭における父等および児童の医療にかかる一部負担金に対する助成を行う 3) 週1回、ひとり親家庭等の子どもに対し、生活習慣の習得や学習支援、食事の提供を行う「居場所」を市内1カ所に設置する。また、緊急に居住の場を確保する必要があるひとり親家庭やDV被害女性で、民間賃貸住宅へ入居しようとする低所得者に対し、賃貸借契約時に要する家賃等の費用の一部を助成する 4) ひとり親家庭の父母が就職に向けて受講した教育訓練講座受講料の一部を助成、また看護師などの資格を取得するために就学した際、訓練促進給付金等を支給する	***	***	***
		計画期間 における 取り組み	1) 児童公園再整備事業・公園長寿命化対策事業 2) 野路公園整備事業 3) 野村公園整備事業	1) 継続実施 2) 継続実施 3) 継続実施	***	***	***
実施予定 の変更	***	***	***	***	***		
関連する 総合計画 事業	1) 児童公園等維持管理事業 2) 野路公園整備事業 3) 野村公園整備事業	1) 児童公園等維持管理事業 2) 野路公園整備事業 3) 野村公園整備事業	***	***	***		
予算額	237百万円 (うちH26年度繰越 14百万円)	1,954百万円	***	***	***		
決算額	***	***	***	***	***		
計画期間 における 取り組み	1) 児童遊園再整備3箇所（上笠堤南、西一羽干場第二、新南笠）、児童公園遊具更新4箇所（大將軍、桜ヶ丘西、若草西、穴村）の整備を行った 2) 野路公園実施設計の実施、事業認可の取得、用地取得のための調整を行った 3) 野村公園体育館建築に係る基本設計を行った	1) 児童公園等子育て支援再整備3箇所、児童公園長寿命化対策3箇所の工事を実施する 2) 野路公園の事業用地を取得する 3) 野村運動公園体育館建築に係る実施設計を行うとともに、事業用地を取得する	***	***	***		
公園・緑地の整備	公園緑地課	戦略アクション 実施予定	1) 児童公園再整備事業・公園長寿命化対策事業	1) 継続実施			
			2) 野路公園整備事業	2) 継続実施	***	***	***
			3) 野村公園整備事業	3) 継続実施			
			実施予定 の変更	***	***	***	***
		関連する 総合計画 事業	1) 児童公園等維持管理事業 2) 野路公園整備事業 3) 野村公園整備事業	1) 児童公園等維持管理事業 2) 野路公園整備事業 3) 野村公園整備事業	***	***	***
		予算額	237百万円 (うちH26年度繰越 14百万円)	1,954百万円	***	***	***
		決算額	***	***	***	***	***
		計画期間 における 取り組み	1) 児童遊園再整備3箇所（上笠堤南、西一羽干場第二、新南笠）、児童公園遊具更新4箇所（大將軍、桜ヶ丘西、若草西、穴村）の整備を行った 2) 野路公園実施設計の実施、事業認可の取得、用地取得のための調整を行った 3) 野村公園体育館建築に係る基本設計を行った	1) 児童公園等子育て支援再整備3箇所、児童公園長寿命化対策3箇所の工事を実施する 2) 野路公園の事業用地を取得する 3) 野村運動公園体育館建築に係る実施設計を行うとともに、事業用地を取得する	***	***	***

政策間連携 パッケージ	<p><b>(3) 保育の待機児童解消対策の推進</b></p> <p>乳幼児期の保育ニーズに応える待機児童の解消対策を進めます。 児童育成クラブの定員増などにより、小学生の時期における放課後児童対策を進め、子育て世帯をサポートします。</p>
----------------	--

総合計画 施策名	担当課	項目	平成27年度（実績）	平成28年度（予定）	平成29年度	平成30年度	平成31年度
保育サービスの 充実	幼児課	戦略アクション 実施予定	1) 民間保育所・認定こども園運営補助事業	◆継続実施			
			2) 地域型保育事業	◆継続実施	***	***	***
			3) 待機児童解消加速化事業（施設整備補助）	◆継続実施			
		実施予定 の変更	***	***	***	***	***
		関連する 総合計画 事業	1) 民間保育所運営補助事業 2) 家庭的保育事業 3) 小規模保育事業	1) 民間保育所等運営補助事業 2) 家庭的保育事業 3) 小規模保育事業	***	***	***
		予算額	1,506百万円	994百万円	***	***	***
		決算額	***	***	***	***	***
計画期間 における 取り組み	1) 私立認可保育所が実施する各種保育事業や保育士加配等に要する経費に補助を行い、児童福祉を増進した 2) 平成27年度から新たな認可事業として小規模保育事業（6施設）がスタートし、家庭的保育事業（6施設）については委託事業から認可事業に移行し、継続実施した 3) 待機児童の解消を図るために平成28年度の開設に向けて私立認可保育所2施設、私立認定こども園1施設を整備した	1) 平成28年度から私立認可保育所に加え、私立認定こども園が開設されることに伴い、事業を拡大して実施する 2) 前年度に引き続き事業を実施し、平成28年4月に新たに小規模保育施設を2箇所開設する 3) 平成28年度においては小規模保育施設整備により、更なる待機児童の解消を図る	***	***	***		
児童育成クラブの 充実	子ども子育て 推進室	戦略アクション 実施予定	1) 児童育成クラブ運営事業	◆継続実施	***	***	***
			実施予定 の変更	***	***	***	***
		関連する 総合計画 事業	1) 児童育成クラブ運営事業	1) 児童育成クラブ運営事業	***	***	***
		予算額	410百万円 （うちH26年度繰越 12百万円）	326百万円	***	***	***
		決算額	***	***	***	***	***
計画期間 における 取り組み	1) 人口増加・申請数増加の著しい学区で民設児童育成クラブの設置・運営事業者を募集し、平成28年4月の開設に向けた支援を実施。また、のびっ子老上西の開設に向けて施設整備を行うとともに、児童育成クラブの保育の質の向上を図るため、指導員の交流会・研修会を4回開催した	1) 人口増加・申請数増加の著しい学区で民設児童育成クラブの事業者を募集し、平成29年4月の開設に向けて支援を行うとともに、児童育成クラブの保育の質の向上を図るため、指導員の交流会・研修会を開催する	***	***	***		

戦略プロジェクト	
②	特色ある教育のさらなる充実

重要業績評価指標 (KPI)	平成26年度	平成31年度	
	現状値	目標値	実績値
「授業がわかる」と感じている児童生徒の割合	87.4%	90%	※※※

政策間連携パッケージ	(4) 特色ある教育内容の充実 草津市独自の特徴的な教育を展開し、児童・生徒が学校が楽しいと感じながら学べる環境づくりを進めます。
------------	--

総合計画 施策名	担当課	項目	平成27年度(実績)	平成28年度(予定)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
教育内容の充実	学校政策推進課・図書館・学校教育課	戦略アクション実施予定	1) 子ども読書活動推進事業	1) 継続実施			
			2) 学力向上重点事業	2) 継続実施			
			3) 学びの教室開催事業	3) 継続実施(新規:放課後自習広場)	※※※	※※※	※※※
			4) 教育情報化推進事業	4) 継続実施			
			5) コミュニティ・スクールくさつ推進事業	5) 事業実施			
		実施予定の変更	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		関連する総合計画事業	1) 子ども読書活動推進事業 2) 学力向上重点事業 3) 学びの教室開催事業 4) 学校ICT推進事業、校務情報化推進事業 5) コミュニティ・スクールくさつ推進事業	1) 子ども読書活動推進事業 2) 学力向上重点事業 3) 学びの教室開催事業 4) 学校ICT推進事業、校務情報化推進事業 5) コミュニティ・スクールくさつ推進事業	※※※	※※※	※※※
		予算額	236百万円 (うちH26年度繰越 41百万円)	256百万円	※※※	※※※	※※※
		決算額	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		計画期間における取り組み	1) 図書巡回事業「ブックん」の市内13小学校への配本と「うみのこ」等の学級図書セットの貸し出しを実施するとともに、学校図書館ボランティア交流会の実施や各小中学校への学校司書および学校図書館運営サポーター配置により、学校図書館の活性化と児童生徒の読書活動を推進した 2) 漢字検定や英語検定の受検料の一部を補助し、学習を促進、また、小学5年生を対象に年間を通じた家庭学習用問題プリントの配布・添削を行い、児童の思考力、表現力等を育成した 3) 小学5年～中学3年を対象に、市民交流プラザ・人権センターにて土曜日学びの教室を開催し、西一教育集会所、芦浦教育集会所にて放課後学びの教室を開催した 4) 全中学校へのタブレット端末約1,000台の整備や、全ての小中学校への統合型校務支援システム導入、教職員対象の総合教材ポータルサイト「たび丸ねっと」の構築等を通じて学校情報化を推進した 5) 事業実施に向けた検討・調整・準備を行った	1) 引き続き事業を継続実施し、学校図書館の学習・情報センター機能を充実させ、授業における利用を促進する 2) 引き続き、家庭学習用問題プリントによる取組を行い、児童の思考力、表現力等の向上を図るとともに、これまでの英語検定に代わり、スコア型英語検定「GTEC」を採用し、レベルに応じた弱点克服・指導改善へと繋げる 3) 引き続き事業を継続するとともに、新たに小学1年～小学4年を対象に、宿題や復習、読書等の自学自習を行う場として放課後自習広場を実施する 4) ICTを活用した市独自の『草津型アクティブ・ラーニング』を作成し、「児童生徒が主体的に学ぶ授業」をあらゆる教科・領域で実施する 5) モデル校を中心に、「学校運営委員会」を設置・開催し、家庭や地域の参画を得ながら、学校経営の充実を目指す	※※※	※※※	※※※



政策間連携 パッケージ	(5) 教育体制の充実
	さまざまな事情を抱えることもたちにも、きめ細かく向き合えるような学校の体制を整えます。

総合計画 施策名	担当課	項目	平成27年度（実績）	平成28年度（予定）	平成29年度	平成30年度	平成31年度
生徒指導・教育相談体制の整備	学校教育課	戦略アクション 実施予定	1) 学校教育支援教員配置事業	1) 継続実施			
			2) 学校問題サポートチーム運営事業	2) 継続実施	※※※	※※※	※※※
			3) 外国人児童生徒教育支援事業	3) 継続実施			
			4) 学校支援対策推進事業	4) 継続実施（新規：スクールソーシャルワーカー派遣）			
		実施予定 の変更	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		関連する 総合計画 事業	1) 学校教育支援教員配置事業 2) 学校問題サポートチーム運営事業 3) 外国人児童生徒教育支援事業 4) 学校支援対策推進事業	1) 学校教育支援教員配置事業 2) 学校問題サポートチーム運営事業 3) 外国人児童生徒教育支援事業 4) 学校支援対策推進事業	※※※	※※※	※※※
		予算額	69百万円	71百万円	※※※	※※※	※※※
		決算額	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		計画期間 における 取り組み	1) グレードアップ加配による教員配置を行った 小学校14名中、学校7名 計21名 2) 学校問題サポートチーム定例会議を行うとともに、スーパーバイザー派遣による ケース会議、モニタリング事業による市内小中学校への訪問を実施した 3) 学校等からの依頼に基づく外国人児童生徒、保護者への通訳・翻訳支援を実施した 4) スクーリング・ケアサポーター、いじめ等問題行動対策アドバイザーの派遣を実施 するとともに、自立支援・精神保健等に関する知識・技術を有するアドバイザーの派遣 等を実施した	1) 引き続きグレードアップ加配による教員配置を行う 2) 引き続き関係会議、市内小中学校への訪問を実施する 3) 引き続き学校等からの依頼に基づく外国人児童生徒、保護者への通訳・翻訳支援を 実施する 4) 引き続き事業継続するとともに、新たに教育と社会福祉の分野において専門的な知 識を有するスクールソーシャルワーカーを小中学校に派遣する	※※※	※※※	※※※
		安全で安心な教育環境の確保	スポーツ保健課	戦略アクション 実施予定	1) 中学校給食導入検討事業	1) 検討・調整・準備の継続	※※※
実施予定 の変更	※※※			※※※	※※※	※※※	
関連する 総合計画 事業	1) 学校保健推進事務事業			1) 学校保健推進事務事業	※※※	※※※	※※※
予算額	7百万円			16百万円	※※※	※※※	※※※
決算額	※※※			※※※	※※※	※※※	※※※
計画期間 における 取り組み	1) 中学校給食庁内検討委員会を立ち上げ、中学校給食を実施した場合の諸課題の整理 や、期待される効果等について整理を行い、実施方針を策定した			1) 有識者や市民、学校関係者等で構成する外部委員会を設置し、財政面なども含め、 本市の状況に適した実施方式等の調査・検討を行う	※※※	※※※	※※※

戦略プロジェクト	
③	住みよいまちへの心の醸成

重要業績評価指標 (KPI)	平成26年度	平成31年度	
	現状値	目標値	実績値
草津に住み続けたいと思う市民の割合	76.5%	80%	***

政策間連携パッケージ	<p>(6) ふるさと草津の心の醸成</p> <p>市民が住んでよかったと実感し、わがまち草津に誇りと愛着を感じられるよう、ふるさと草津の心を育てていきます。女性がいきいきと輝ける社会の実現を目指し、ワーク・ライフ・バランスを推進します。</p>
------------	---

総合計画施策名	担当課	項目	平成27年度 (実績)	平成28年度 (予定)	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
ふるさと草津の心(シビック)の醸成	企画調整課	戦略アクション実施予定	1) シティセールス推進事業	1) 継続実施	***	***	***		
			2) ふるさと寄附運営事業	2) 継続実施					
		実施予定の変更	***	***	***	***	***		
		関連する総合計画事業	1) シティセールス推進事業	1) シティセールス推進事業	***	***	***		
			2) ふるさと寄附運営事業	2) ふるさと寄附運営事業	***	***	***		
		予算額	61百万円	63百万円	***	***	***		
		決算額	***	***	***	***	***		
		計画期間における取り組み	<p>1) くさつ魅力発信塾、KUSATSU BOOSTERS、たび丸PR活動等を通じて、魅力ある都市としての活力を維持していくため、戦略的、効果的な情報発信や事業展開を実施した</p> <p>2) 寄附の謝礼品として、市の魅力資源のひとつである特産品の充実を図った</p>	<p>1) シティセールス戦略基本プランにおける後期取り組み期間に向けて、草津市の都市イメージの基盤を確立していく</p> <p>2) 魅力ある特産品を通じて市内外へ市の魅力発信に取り組む</p>	***	***	***		
		草津川跡地の整備	草津川跡地整備課	戦略アクション実施予定	1) 草津川跡地整備事業	1) 継続実施	***	***	***
					実施予定の変更	***	***	***	***
関連する総合計画事業	1) 草津川跡地整備事業			1) 草津川跡地整備事業	***	***	***		
	予算額			3,538百万円 (うちH26年度繰越 673百万円)	2,354百万円 (うちH27年度繰越 2,179百万円)	***	***	***	
決算額	***			***	***	***	***		
計画期間における取り組み	1) 優先整備区間である区間2(メロン街道~浜街道)と区間5(JR琵琶湖線~市道大路16号線)について、整備工事を実施した			1) 引き続き整備工事を進め、平成29年春の供用開始を目指す	***	***	***		

総合計画 施策名	担当課	項目	平成27年度（実績）	平成28年度（予定）	平成29年度	平成30年度	平成31年度
中心市街地の基盤整備	まちなか再生課	戦略アクション 実施予定	1) 中心市街地活性化推進事業	1) 継続実施	※※※	※※※	※※※
		実施予定 の変更	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		関連する 総合計画 事業	1) 中心市街地活性化推進事業	1) 中心市街地活性化推進事業	※※※	※※※	※※※
		予算額	4.7百万円	8.1百万円	※※※	※※※	※※※
		決算額	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		計画期間 における 取り組み	1) 草津まちづくり株式会社が実施する東海道・草津宿テナントミックス事業の支援を行い、H27年10月に2店舗がオープンした。また、草津市中心市街地活性化協議会や草津まちづくり株式会社と連携し、賑わい創出事業を実施した	1) 草津まちづくり株式会社が、草津川跡地区間5で実施されるテナントミックス事業に対して支援を行い、平成29年春のオープンを目指す。また、引き続き、中心市街地活性化協議会等へ支援を行うとともに、地元商店街等との連携を深め、賑わい創出事業を実施する	※※※	※※※	※※※
男女共同参画推進計画の推進	男女共同参画室	戦略アクション 実施予定	1) 男女共同参画推進事業 2) くさつ女性活躍応援事業	1) 継続実施 2) 継続実施	※※※	※※※	※※※
		実施予定 の変更	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		関連する 総合計画 事業	1) 男女共同参画推進事業 2) 女性活躍推進事業	1) 男女共同参画推進事業 2) 女性活躍推進事業	※※※	※※※	※※※
		予算額	7百万円 (うちH26年度繰越 5百万円)	7百万円	※※※	※※※	※※※
		決算額	※※※	※※※	※※※	※※※	※※※
		計画期間 における 取り組み	1) 次世代育成男女共同参画事業、男女共同参画啓発紙の発行、男女共同参画審議会の運営などにより男女共同参画を推進した 2) 女性の総合相談窓口業務、女性のチャレンジ応援塾、女性活躍応援会議などにより女性の活躍推進に取り組んだ	1) 引き続き事業継続し、男女共同参画を推進する 2) 引き続き事業継続するとともに、新たに働き方改革促進に取り組み、女性の活躍を推進する	※※※	※※※	※※※